

運用報告書 (全体版)

第1期<決算日2017年9月6日>

グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド (為替ヘッジなし)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2016年9月30日から2026年9月4日までです。	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。	
主要投資対象	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド (為替ヘッジなし)	グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド	わが国および新興国を含む世界の金融商品取引所上場株式 (上場予定を含みます。) ^(*) を主要投資対象とします。 (*) DR (預託証券) もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証券等を含みます。
運用方法	マザーファンドのポートフォリオの構築にあたっては、投資アイデアの分析・評価や、個別企業の競争優位性、成長力の評価に基づき選定した質の高いと考えられる企業 (「ハイクオリティ成長企業」といいます。)の中から、市場価格が理論価格より割安と判断される銘柄を厳選して投資を行います。ボトムアップ・アプローチを基本に、持続可能な競争優位性を有し、高い利益成長が期待される銘柄を選定します。マザーファンドの株式等の運用にあたっては、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクに運用の指図に関する権限の一部を委託します。 マザーファンドの組入比率は、原則として高位を保ちます。実質的な組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。	
組入制限	マザーファンド受益証券への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 株式への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日 (原則として9月6日。休業日の場合は翌営業日。) に、経費控除後の配当等収益および売買益 (評価益を含みます。) 等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。	

愛称：未来の世界

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド (為替ヘッジなし)」は、2017年9月6日に第1期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2
http://www.am-one.co.jp/

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド（為替ヘッジなし）

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額					株式組入率 株比	株式先物率 株比	純資産額
	(分配落)	税分	込配	み金	期騰落 中率			
(設定日) 2016年9月30日	円 10,000			円 -	% -	% -	% -	百万円 6,933
1期(2017年9月6日)	13,693			0	36.9	91.6	-	171,222

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入率」、「株式先物率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物率は、買建比率-売建比率です。

(注4) 当ファンドのコンセプトに合った適切な指数が存在しないため、ベンチマークは定めておりません。

(注5) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

■当期中の基準価額の推移

年月日	基準価額		株式組入率 株比	株式先物率 株比
	騰落	率		
(設定日) 2016年9月30日	円 10,000	% -	% -	% -
10月末	10,291	2.9	80.9	-
11月末	10,653	6.5	86.8	-
12月末	10,884	8.8	87.8	-
2017年1月末	11,190	11.9	93.5	-
2月末	11,452	14.5	92.0	-
3月末	11,957	19.6	92.0	-
4月末	12,388	23.9	90.8	-
5月末	12,977	29.8	93.2	-
6月末	13,063	30.6	90.5	-
7月末	13,712	37.1	90.6	-
8月末	13,848	38.5	89.5	-
(期末) 2017年9月6日	13,693	36.9	91.6	-

(注1) 設定日の基準価額は、設定当初の金額です。

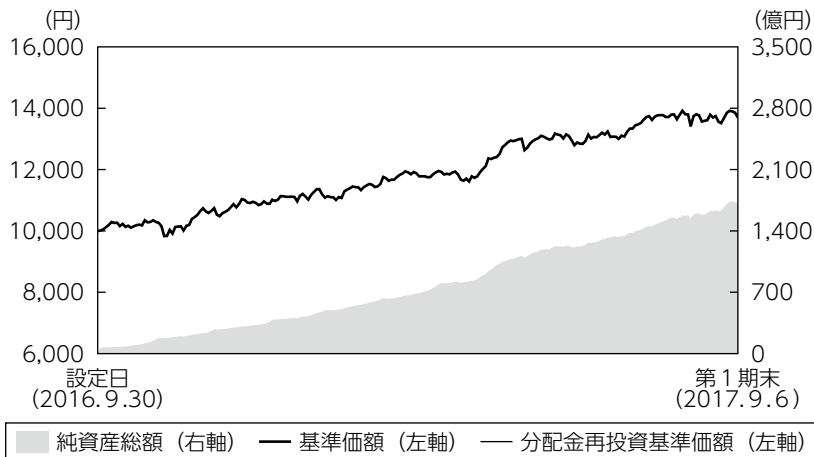
(注2) 騰落率は設定日比です。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入率」、「株式先物率」は実質比率を記載しております。

(注4) 株式先物率は、買建比率-売建比率です。

■当期の運用経過（2016年9月30日から2017年9月6日まで）

基準価額等の推移



設定日：10,000円
第1期末：13,693円
(既払分配金0円)
騰落率：36.9%
(分配金再投資ベース)

(注) 設定日の基準価額は、設定当初の金額です。

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまが利用するコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。
- (注5) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

世界景気が緩やかに回復したことに加え、米国大統領選挙の結果を受けて新政権の経済政策への期待が高まり、米国および世界経済の成長見通しが高まったことが、基準価額にプラスに寄与しました。また、フランスの大統領選挙の結果など欧州政治の安定化傾向を好感し、投資家のリスク回避姿勢が後退したことや、主要通貨に対し円安が進行したこともプラスに寄与しました。

投資環境

世界的に株式市場は上昇しました。期初は、米国大統領選挙を前にした不透明感から軟調に推移しましたが、選挙でトランプ氏が勝利し、共和党が上下両院で過半数の議席を確保すると、企業の減税など新政権の掲げる経済政策への期待が高まり、株式市場は力強く上昇しました。フランス大統領選挙で中道派のマクロン氏が勝利したことも、市場の安心感を誘いました。期後半にはトランプ政権への期待は後退しましたが、企業業績の改善が後押しとなり、株式市場は上昇基調を維持しました。

為替市場では主要通貨に対して円安が進みました。2016年11月の米国大統領選挙でトランプ氏が勝利すると、米国景気拡大への期待や、財政拡大による金利上昇観測から、米ドルに対し円安が進行しました。しかし期後半にはトランプ政権への期待が後退し、円高ドル安傾向となりました。E C B（欧州中央銀行）の金融緩和縮小が意識され、ユーロは期後半にかけ大きく上昇しました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンドの組入比率は期を通じて高位を維持しました。

●グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド

世界の上場株式に投資を行いました。投資アイデアの分析・評価や、個別企業の競争優位性、成長力の評価に基づき選定した質の高いと考えられる企業の中から、市場価格が理論価格より割安と判断される銘柄を厳選した結果、情報技術および一般消費財・サービスセクターの組入比率を高位としました。一方で、金融やヘルスケアセクターについては、保有比率を低位としました。

※運用状況については12ページをご参照ください。

分配金

当期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2016年9月30日 ～2017年9月6日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－％
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	3,693円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンドを組入れることにより、実質的な運用を当該マザーファンドにて行います。今後もマザーファンドの組入比率を高位に維持します。

●グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド

米国の政治動向や、地政学リスクの高まりなど株式市場の不安定化に繋がる要素は多いものの、こうした外部要因に業績が左右されにくい、収益基盤の強固な優れた企業へ投資することで市場変動の影響を極力抑え、長期的に高いリターンを獲得することをめざします。従来と同様に徹底したボトムアップ・アプローチを通じ、3年から5年の長期にわたり持続的で質の高い成長が期待できる企業を選別し、株価の割安度を重視して少数の銘柄へ集中投資を行っていく方針です。

■ 1 万口当たりの費用明細

項目	第 1 期		項目の概要
	(2016年9月30日 ～2017年9月6日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	205円	1.720%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,916円です。
(投信会社)	(127)	(1.063)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(72)	(0.607)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託銀行)	(6)	(0.051)	受託銀行分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	16	0.136	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(16)	(0.136)	
(c) 有価証券取引税	16	0.130	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(16)	(0.130)	
(d) その他費用	4	0.032	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.021)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(1)	(0.007)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合計	240	2.018	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2016年9月30日から2017年9月6日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
グローバル・ハイクオリティ 成長株式マザーファンド	千口 121,196,471	千円 146,075,000	千口 -	千円 -

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	219,633,584千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	99,468,118千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	2.20

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等 (2016年9月30日から2017年9月6日まで)

【グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド (為替ヘッジなし) における利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

【グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引状況

決 算 期 区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
為 替 予 約 取 引	百万円 275,353	百万円 1,415	% 0.5	百万円 101,411	百万円 -	% -

平均保有割合 77.7%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ銀行です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	当 期		末
	□	数	評 価 額
グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド		千□ 121,196,471	千円 169,893,213

■投資信託財産の構成

2017年9月6日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド	169,893,213	98.6
コール・ローン等、その他	2,359,045	1.4
投資信託財産総額	172,252,259	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、2017年9月6日現在、グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンドは203,785,728千円、91.2%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2017年9月6日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=108.64円、1香港・ドル=13.88円、1イギリス・ポンド=141.61円、1スイス・フラン=113.87円、1デンマーク・クローネ=17.42円、1インド・ルピー=1.71円、100韓国・ウォン=9.60円、1オフショア・人民元=16.60円、1南アフリカ・ランド=8.41円、1ユーロ=129.52円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2017年9月6日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	172,252,259,425円
コール・ローン等	2,359,045,572
グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド(評価額)	169,893,213,853
(B) 負 債	1,029,533,505
未払解約金	15,552,663
未払信託報酬	1,012,090,840
その他未払費用	1,890,002
(C) 純資産総額(A-B)	171,222,725,920
元 本	125,040,728,119
次期繰越損益金	46,181,997,801
(D) 受益権総口数	125,040,728,119口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,693円

(注) 設定当初の投資元本額は6,933,752,313円、当期中における追加設定元本額は121,529,531,689円、同解約元本額は3,422,555,883円です。

■損益の状況

当期 自2016年9月30日 至2017年9月6日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△471,309円
受 取 利 息	10,361
支 払 利 息	△481,670
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	23,330,090,727
売 買 損 益	23,818,308,291
買 買 損 益	△488,217,564
(C) 信 託 報 酬 等	△1,342,918,452
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	21,986,700,966
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	24,195,296,835
(配 当 等 相 当 額)	(△595,740)
(売 買 損 益 相 当 額)	(24,195,892,575)
(F) 合 計(D+E)	46,181,997,801
次 期 繰 越 損 益 金(F)	46,181,997,801
追 加 信 託 差 損 益 金	24,195,296,835
(配 当 等 相 当 額)	(62,643,577)
(売 買 損 益 相 当 額)	(24,132,653,258)
分 配 準 備 積 立 金	21,986,700,966

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンドの信託財産の運用の指図に関わる権限を委託するために要する費用は、475,545,163円で、委託者報酬から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	418,646,754円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	21,568,054,212
(c) 収益調整金	24,195,296,835
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	46,181,997,801
(f) 1万口当たり当期分配対象額	3,693.36
(g) 分配金	0
(h) 1万口当たり分配金	0

■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。

《お知らせ》

■D I AMアセットマネジメント株式会社は、平成28年10月1日にみずほ投信投資顧問株式会社、新光投信株式会社、みずほ信託銀行株式会社（資産運用部門）と統合し、商号をアセットマネジメントOne株式会社に変更しました。なお、当該統合に伴い、ファンドの運用方針、運用プロセス等に変更はありません。

■委託会社の統合により、約款に所要の変更を行いました。

(平成28年10月1日)

グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド 運用報告書

第1期（決算日 2017年9月6日）

（計算期間 2016年9月30日～2017年9月6日）

グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンドの第1期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2016年9月30日から無期限です。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要投資対象	わが国および新興国を含む世界の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。） ^(*) を主要投資対象とします。 ^(*) DR（預託証券）もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等を含みます。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 株式への投資割合には制限を設けません。

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額	期騰落中率		株式組入率 比	株式先物率 比	純資産額
		騰落	中率			
（設定日） 2016年9月30日	円 10,000		% -	% -	% -	百万円 8,900
1期（2017年9月6日）	14,018		40.2	92.3	-	214,718

（注1）設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

（注2）株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

（注3）当ファンドのコンセプトに合った適切な指数が存在しないため、ベンチマークは定めておりません。

（注4）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■当期中の基準価額の推移

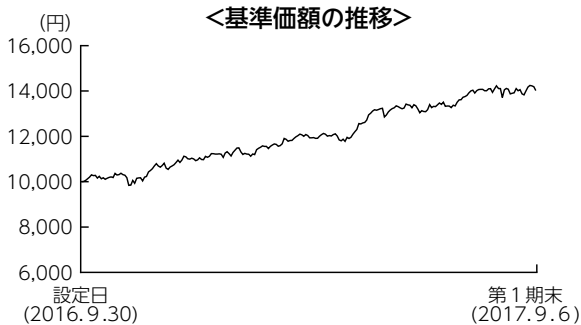
年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		
		株 式 組 入 率	株 式 先 物 率	騰 落 率
(設定日) 2016年 9月 30日	円 10,000	% -	% -	% -
10月 末	10,312	3.1	81.8	-
11月 末	10,712	7.1	88.8	-
12月 末	10,970	9.7	88.5	-
2017年 1月 末	11,308	13.1	94.0	-
2月 末	11,590	15.9	92.6	-
3月 末	12,126	21.3	92.2	-
4月 末	12,590	25.9	91.3	-
5月 末	13,216	32.2	93.9	-
6月 末	13,325	33.3	90.6	-
7月 末	14,011	40.1	90.6	-
8月 末	14,172	41.7	90.0	-
(期 末) 2017年 9月 6日	14,018	40.2	92.3	-

(注1) 設定日の基準価額は、設定当初の金額です。

(注2) 騰落率は設定日比です。

(注3) 株式先物比率は、買建比率-売建比率です。

■当期の運用経過（2016年9月30日から2017年9月6日まで）



基準価額の推移

当期末の基準価額は14,018円となり、設定来で40.2%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

世界景気が緩やかに回復したことに加え、米国大統領選挙の結果を受けて新政権の経済政策への期待が高まり、米国および世界経済の成長見通しが高まったことが、基準価額にプラスに寄与しました。また、世界景気の見直し改善やフランスの大統領選挙の結果を好感しリスク回避姿勢が後退したことや、欧米をはじめとする世界的な金利上昇により、主要通貨に対し円安が進行したこともプラスに寄与しました。

投資環境

世界的に株式市場は上昇しました。期初は、米国大統領選挙を前にした不透明感から軟調に推移しましたが、選挙でトランプ氏が勝利し、共和党が上下両院で過半数の議席を確保すると、企業の減税など新政権の掲げる経済政策への期待が高まり、株式市場は力強く上昇しました。フランス大統領選挙で中道派のマクロン氏が勝利したことも、市場の安心感を誘いました。期後半にはトランプ政権への期待は後退しましたが、企業業績の改善が後押しとなり、株式市場は上昇基調を維持しました。

為替市場では主要通貨に対して円安が進みました。2016年11月の米国大統領選挙でトランプ氏が勝利すると、米国景気拡大への期待や、財政拡大による金利上昇観測から、米ドルに対し円安が進行しました。しかし期後半にはトランプ政権への期待が後退し、円高ドル安傾向となりました。ECB（欧州中央銀行）の金融緩和縮小が意識され、ユーロは期後半にかけ大きく上昇しました。

ポートフォリオについて

世界の上場株式に投資を行いました。投資アイデアの分析・評価や、個別企業の競争優位性、成長力の評価に基づき選定した質の高いと考えられる企業の中から、市場価格が理論価格より割安と判断される銘柄を厳選した結果、情報技術および一般消費財・サービスセクターの組入比率を高位としました。一方で、金融やヘルスケアセクターについては、保有比率を低位としました。

【運用状況】 2017年9月6日現在

(注1) 比率は純資産総額に対する割合です。

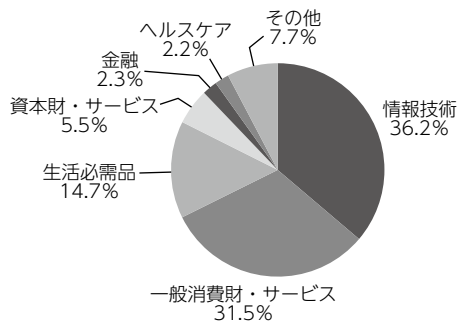
(注2) 業種はG I C S（世界産業分類基準）によるものです。

(注3) 国別配分は、発行国（地域）を表示しています。

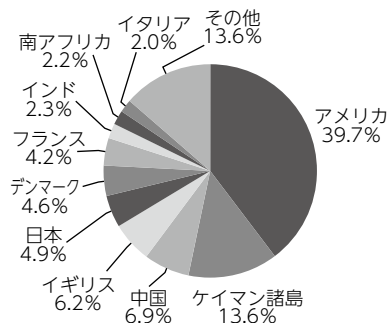
(注4) 国別配分・通貨別配分については、上位11位以下をその他に含めて集計しています。

(注5) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

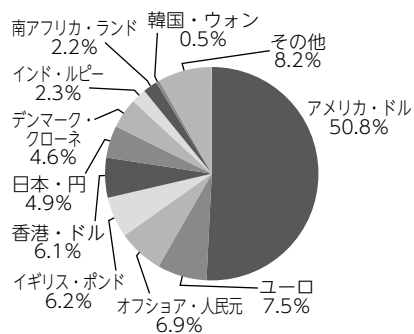
○業種別配分



○国別配分



○通貨別配分



今後の運用方針

米国の政治動向や、地政学リスクの高まりなど株式市場の不安定化に繋がる要素は多いものの、こうした外部要因に業績が左右されにくい、収益基盤の強固な優れた企業へ投資することで市場変動の影響を極力抑え、長期的に高いリターンを獲得することをめざします。従来と同様に徹底したボトムアップ・アプローチを通じ、3年から5年の長期にわたり持続的で質の高い成長が期待できる企業を選別し、株価の割安度を重視して少数の銘柄へ集中投資を行っていく方針です。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) 売買委託手数料 (株 式)	17円 (17)	0.137% (0.137)
(b) 有価証券取引税 (株 式)	16 (16)	0.131 (0.131)
(c) その他費用 (保 管 費 用)	3 (3)	0.028 (0.021)
(そ の 他)	(1)	(0.007)
合 計	36	0.296

(注) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額(12,081円)で除して100を乗じたものです。なお、費用項目の概要及び注記については5ページ(1万口当たりの費用明細)をご参照ください。

■売買及び取引の状況 (2016年9月30日から2017年9月6日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上 場	千株 1,761.3 (9.1)	千円 9,768,743 (-)	千株 93.4	千円 478,311
	ア メ リ カ	百株 86,984.98 (40,529.45)	千アメリカ・ドル 960,428 (-)	百株 28,277.45	千アメリカ・ドル 124,997
外	香 港	百株 183,941 (-)	千香港・ドル 779,985 (-)	百株 19,080	千香港・ドル 38,595
	イ ギ リ ス	百株 34,539.48 (-)	千イギリス・ポンド 90,031 (-)	百株 7,374.26	千イギリス・ポンド 9,995
	ス イ ス	百株 1.32 (-)	千スイス・フラン 8,749 (-)	百株 -	千スイス・フラン -
	デ ン マ ー ク	百株 14,188.48 (-)	千デンマーク・クローネ 512,185 (-)	百株 1,536.03	千デンマーク・クローネ 56,848
	イ ン ド	百株 16,192.33 (-)	千インド・ルピー 2,527,543 (-)	百株 -	千インド・ルピー -
	韓 国	百株 2,215.74 (-)	千韓国・ウォン 36,852,579 (-)	百株 770.17	千韓国・ウォン 23,191,821
	中 国	百株 183,000.3 (21,937.13)	千オフショア・人民元 927,710 (-)	百株 36,846	千オフショア・人民元 190,389
国	南 ア フ リ カ	百株 2,606.14 (-)	千南アフリカ・ランド 622,249 (-)	百株 696.95	千南アフリカ・ランド 180,173
	ユ ベ ル ギ ー	百株 2,265.74 (-)	千ユーロ 23,318 (-)	百株 -	千ユーロ -
	フ ラ ン ス	百株 2,623.29 (△1,059.48)	千ユーロ 83,322 (△23,465)	百株 -	千ユーロ -
	ロ イ タ リ ア	百株 13,476.38 (-)	千ユーロ 31,518 (-)	百株 -	千ユーロ -

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) () 内は、株式分割、増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	219,633,584千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	99,468,118千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	2.20

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等 (2016年9月30日から2017年9月6日まで)

期中の利害関係人との取引状況

決 算 期 区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
為 替 予 約 取 引	百万円 275,353	百万円 1,415	% 0.5	百万円 101,411	百万円 -	% -

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ銀行です。

■組入資産の明細

(1) 国内株式

銘柄	株数	当 期 末	
		株数	評価額
食料品 (44.5%)		千株	千円
カルビー	1,234.4		4,653,688
電気機器 (37.2%)			
キーエンス	68.8		3,886,512
サービス業 (18.2%)			
日本M&Aセンター	373.8		1,906,380
合 計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,677 3銘柄	10,446,580 <4.9%>

(注1) 銘柄欄の()内は、期末の国内株式評価総額に対する各業種の比率です。

(注2) 合計欄の< >内は、期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨ててあります。

(2) 外国株式

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等
		評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千アメリカ・ドル	千円	
AMAZON.COM INC	1,352	130,504	14,178,009	インターネット販売・通信販売
PRICELINE GROUP INC	593.15	109,311	11,875,549	インターネット販売・通信販売
STARBUCKS CORP	5,319.9	29,328	3,186,260	ホテル・レストラン・レジャー
MASTERCARD INC	7,366.95	97,729	10,617,382	情報技術サービス
VISA INC	7,242.06	74,600	8,104,593	情報技術サービス
EPAM SYSTEMS INC	10,338.91	86,185	9,363,155	情報技術サービス
TAL EDUCATION GROUP-ADR	45,072.3	138,417	15,037,626	各種消費者サービス
FACEBOOK INC	10,328.28	176,324	19,155,882	インターネットソフトウェア・サービス
LUXOFT HOLDING INC	3,084.42	15,622	1,697,237	情報技術サービス
GLOBANT SA	4,922.54	18,582	2,018,812	ソフトウェア
ALIBABA GROUP HOLDING LTD-ADR	2,753.04	46,779	5,082,141	インターネットソフトウェア・サービス
ALPHABET INC-CL C	863.43	80,165	8,709,142	インターネットソフトウェア・サービス
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	99,236.98 12銘柄	1,003,551 -	109,025,794 <50.8%>
(香港)	百株	千香港・ドル	千円	
CHINA RESOURCES BEER HOLDINGS	144,460	282,274	3,917,974	飲料
TENCENT HOLDINGS LTD	20,401	656,504	9,112,278	インターネットソフトウェア・サービス
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	164,861 2銘柄	938,779 -	13,030,252 <6.1%>
(イギリス)	百株	千イギリス・ポンド	千円	
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	6,732.23	47,744	6,761,165	家庭用品
BURBERRY GROUP PLC	6,467.01	11,537	1,633,775	繊維・アパレル・贅沢品
FEVERTREE DRINKS PLC	13,965.98	34,216	4,845,419	飲料
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	27,165.22 3銘柄	93,498 -	13,240,361 <6.2%>
(スイス)	百株	千スイス・フラン	千円	
LINDT & SPRUENGLI NAMEN	1.32	8,738	995,041	食品
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	1.32 1銘柄	8,738 -	995,041 <0.5%>

銘柄	株数	期末		業種等
		評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(デンマーク) DSV A/S	百株 12,652.45	千デンマーク・クローネ 564,299	千円 9,830,093	陸運・鉄道
小計	株数・金額 銘柄柄数<比率>	12,652.45 1銘柄	564,299 -	9,830,093 <4.6%>
(インド) HDFC BANK LTD	百株 16,192.33	千インド・ルピー 2,842,320	千円 4,860,368	銀行
小計	株数・金額 銘柄柄数<比率>	16,192.33 1銘柄	2,842,320 -	4,860,368 <2.3%>
(韓国) LOEN ENTERTAINMENT INC	百株 1,445.57	千韓国・ウォン 11,969,319	千円 1,149,054	メディア
小計	株数・金額 銘柄柄数<比率>	1,445.57 1銘柄	11,969,319 -	1,149,054 <0.5%>
(中国) SUOFEIYA HOME COLLECTION CO LTD JIANGSU YANGHE BREWERY JOINT-STOCK CO LTD JIANGSU HENGRUI MEDICINE CO LTD FOSHAN HAITIAN FLAVOURING & FOOD CO LTD	百株 43,914.73 29,267.26 48,059.22 46,850.22	千オフショア・人民元 161,518 259,571 279,800 193,116	千円 2,681,205 4,308,884 4,644,692 3,205,735	家庭用耐久財 飲料 医薬品 食品
小計	株数・金額 銘柄柄数<比率>	168,091.43 4銘柄	894,007 -	14,840,517 <6.9%>
(南アフリカ) NASPERS LTD	百株 1,909.19	千南アフリカ・ランド 549,655	千円 4,622,605	メディア
小計	株数・金額 銘柄柄数<比率>	1,909.19 1銘柄	549,655 -	4,622,605 <2.2%>
(ユーロ…ベルギー) ANHEUSER-BUSCH INBEV SA/NV	百株 2,265.74	千ユーロ 22,616	千円 2,929,304	飲料
小計	株数・金額 銘柄柄数<比率>	2,265.74 1銘柄	22,616 -	2,929,304 <1.4%>
(ユーロ…フランス) HERMES INTL	百株 1,563.81	千ユーロ 69,276	千円 8,972,728	繊維・アパレル・贅沢品
小計	株数・金額 銘柄柄数<比率>	1,563.81 1銘柄	69,276 -	8,972,728 <4.2%>
(ユーロ…イタリア) MONCLER SPA	百株 13,476.38	千ユーロ 32,585	千円 4,220,524	繊維・アパレル・贅沢品
小計	株数・金額 銘柄柄数<比率>	13,476.38 1銘柄	32,585 -	4,220,524 <2.0%>
合計	株数・金額 銘柄柄数<比率>	508,861.42 29銘柄	- -	187,716,646 <87.4%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、期末の純資産総額に対する各通貨別（ユーロは国別）株式評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

■投資信託財産の構成

2017年9月6日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	198,163,226	88.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	25,245,590	11.3
投 資 信 託 財 産 総 額	223,408,816	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 当期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、203,785,728千円、91.2%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2017年9月6日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=108.64円、1香港・ドル=13.88円、1イギリス・ポンド=141.61円、1スイス・フラン=113.87円、1デンマーク・クローネ=17.42円、1インド・ルピー=1.71円、100韓国・ウォン=9.60円、1オフショア・人民元=16.60円、1南アフリカ・ランド=8.41円、1ユーロ=129.52円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2017年9月6日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	225,095,585,760円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	22,796,513,232
株 式(評価額)	198,163,226,179
未 収 入 金	4,078,326,025
未 収 配 当 金	57,520,324
(B) 負 債	10,376,739,439
未 払 金	10,376,739,439
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	214,718,846,321
元 本	153,177,378,719
次 期 繰 越 損 益 金	61,541,467,602
(D) 受 益 権 総 口 数	153,177,378,719口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,018円

(注1) 期首元本額 8,900,000,000円
追加設定元本額 144,504,290,451円
一部解約元本額 226,911,732円

(注2) 期末における元本の内訳
グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(限定為替ヘッジ) 31,980,907,144円
グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(為替ヘッジなし) 121,196,471,575円
期末元本合計 153,177,378,719円

《お知らせ》

■DIAMアセットマネジメント株式会社は、平成28年10月1日にみずほ投信投資顧問株式会社、新光投信株式会社、みずほ信託銀行株式会社(資産運用部門)と統合し、商号をアセットマネジメントOne株式会社に変更しました。なお、当該統合に伴い、ファンドの運用方針、運用プロセス等に変更はありません。

■委託会社の統合により、約款に所要の変更を行いました。

(平成28年10月1日)

■損益の状況

当期 自2016年9月30日 至2017年9月6日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	576,176,231円
受 取 配 当 金	572,929,750
取 利 息	4,259,527
そ の 他 収 益 金	2
支 払 利 息	△1,013,048
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	30,228,493,850
売 買 益	35,440,774,988
売 買 損	△5,212,281,138
(C) そ の 他 費 用	△26,823,760
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	30,777,846,321
(E) 解 約 差 損 益 金	△73,088,268
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	30,836,709,549
(G) 合 計(D+E+F)	61,541,467,602
次 期 繰 越 損 益 金(G)	61,541,467,602

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。